

主な内容

本号は16頁です

- 第2回市議会定例会
- 平成9年度予算
- 歴史の道萩往還

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株式会社



名田島に広がる黄金色の草原

3月23日、山口南総合センターおよび隣接地で「第7回山口南総合センターまつり」「第5回菜の花フェスティバル」が開かれました。菜の花畑での写真撮影会や、マスのつかみ取りなど様々な催しが行われ、会場は大にぎわい。中でも南総合センター隣に広がった約1ヘクタールの菜の花畑では、多くの親子連れなどが写真を撮ったり菜の花を摘んだりと思い思いに楽しみ、「きれいなねえ」「また来年もこようね」と一面に広がった黄金色の世界に酔いしれていました。

4/1
1997年 No.1193

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ

平成9年第2回市議会定例会

一般会計予算など39議案を可決

平成九年第二回市議会（定例会）は三月二十四日すべての日程を終え閉会しました。可決された議案は予算に関するもの十七件、条例に関するもの八件、事件議決が八件、諮問二件、報告一件、議員提出議案三件の合わせて三十九件です。

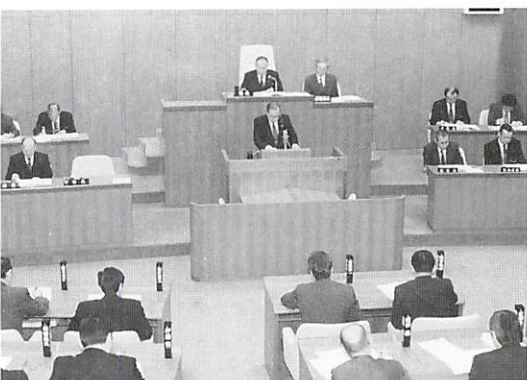
予 算

四百十一億七千五百万円の平成九年度一般会計予算のほか、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、下水道事業特別会計などの特別会計予算合わせて七百一億四千六百七十一万九千円と、自動車運送事業会計予算、水道事業会計予算が可決されました。また、平成八年度の一般会計、下水道事業等の特別会計、水道事業の補正予算も可決されました。

条 例

- 職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市中山間地域活性化推進基金条例
- 消費税法及び地方税法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例
- 山口市休日夜間急病診療所設置条例の一部を改正する条例
- 山口市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 山口市同和地区住宅新築資金等貸付運営審議会条例及び山口市同和地区住宅新築資金等貸付条例を廃止する条例
- 山口市営住宅条例
- 山口市営小集落改良住宅条例の一部を改正する条例

事件議決



- 山口市と吉敷郡小郡町との境界の一部変更について
- 字の区域の変更について

- 字の区域の変更等について（二件）
- 佐山ハビテーション公用地の取得について
- 市道路線の廃止について
- 市道路線の認定について
- 請負契約の締結について
- 宮野小学校校舎増改築工事
- 工事場所 山口市大字宮野下地内
- 契約金額 四億三千五十万円

諮 問

- △契約の方法 指名競争入札
- △契約の相手方 宮野小学校校舎増改築工事村上組・藤本工務店共同企業体

報 告

- 人権擁護委員の候補者の推薦（任期満了に伴うもの）
- 三原幸一氏（67・大内）
- 井坂尚子氏（42・宮野）

議員提出議案

- 国民医療の充実と医療保険制度改革に関する決議について
- 地方分権の一層の推進を求める意見書の提出について
- 国庫補助金制度の改善を求める意見書の提出について

施設の使用料、市営バス、水道などの料金が変わります

四月一日から消費税率と地方消費税を合わせた税率が三パーセントから五パーセントになります。これに伴い市民会館などの施設の使用料や市営バスの運賃、水道料金などが変わります。
〔改正の主なもの〕

区 分	内 容
市民会館、南総合センターなどの施設使用料	消費税率アップ相当分引き上げ
中央及び中河	消費税率アップ相当分引き上げ
原駐車場の駐車料金	相当分引き上げ
屋外運動場、亀山公園庭球場などの照明施設	内税から五パーセントの外税に変更
水道料金	六月一日以降検針分から消費税アップ相当分引き上げ
下水道使用料	率アップ相当分引き上げ
市営バス運賃	乗合及び貸切運賃は消費税率アップ相当分引き上げ（乗合最低運賃一三〇円は据え置き）
（五月一日実施予定）	



の
ことよみ

- 5日 湯田温泉まつり（湯田温泉街6日）
- 8日 名田島小学校入学式（名田島小学校）▽二歳六か月児健康診査（山口市南総合センター）▽市内中学校入学式（各中学校）
- 9日 市内小学校入学式（各小学校／名田島小を除く）▽三歳児健康診査（南総合センター）
- 11日 山口市防災センター竣工式（山口市防災センター）
- 12日 山口市市長杯争奪高等学校野球大会（西京スタジアム）
- 13日 リサイクルプラザフリーマーケット（山口市リサイクルプラザ）
- 15日 山口市シルバー人材センター第四回入会説明会（山口しあわせプラザ）
- 22日 三歳児健康診査（保健センター）
- 23日 市民無料法律相談（白石公民館）
- 24日 山口市健康増進福祉体育大会（維新公園陸上競技場）
- 28日 第二回中原中也賞贈呈式（ニューメディアプラザ山口）
- 30日 中原中也生誕九十周年祭 加藤登紀子コンサート「晴れ上がる空のように」（市民会館）

春の全国交通安全運動

四月六日～十五日

春の全国交通安全運動が四月六日（日）から十五日（火）までの十日間全国一斉に実施されます。昨年一年間、全国で交通事故により亡くなった方は九千九百四十二人。昭和六十二年以来九年ぶりに一人を下まわりました。

またケガをした人は九十四万九百六十五人。約二十万人増えており、予断を許さないのが現状です。

山口市では昨年四人（一昨年十人）の方が交通事故で亡くなっています。交通事故はいつ自分にふりかかってくるかわかりません。一人ひとりが、正しい交通ルールとマナーを守り、交通事故を未然に防ぎましょう。

今年はいくらかの試みとして「交通安全コンサート」を大幅に変え、初の試みとして「交通安全レーザーフェスタ」を開催します。

交通安全レーザーフェスタ

- とき 4月6日（日）18:30～20:40
- ところ 山口県庁前庭
- 内容 「大歳子ども太鼓・樺野川太鼓」の実演 県警音楽隊の演奏、交通安全レーザーショー
- ◎レーザーショーの投射の内容
スローガン「思いやり みんなですすめる交通安全」と重点目標

山口などの紹介（日本地図から中国地方、山口県、山口市と展開します）。交通事故の実態など（子供の事故事例、若者の事故事例、高齢者の事故事例などを画面に映し出します）。

※レーザービームは主に県庁舎の正面（壁面）をスクリーンに見立て交通安全標語、アニメなどを投射。またミラー反射により空中に投射します。

交通安全祈願祭および街頭キャンペーン

- とき 4月7日（月）10:00～12:00
- ところ 鑄銭司 国道2号
- 内容 交通安全祈願祭のあと国道2号を通過する車両へチラシ、マスコットなどを配布して交通安全の啓発をします。キャンペーン終了後南部と小郡町に別れて自動車のパレードをします。

交通安全街頭キャンペーン

- ☆とき 4月8日（火）10:00～
- ところ 大内の県道（山口IC付近）
- ☆とき 4月11日（金）13:30～
- ところ 仁保の県道（蔵渡瀬橋付近）
- ☆とき 4月14日（月）10:00～
- ところ 国道9号（宮野新橋付近）
- ☆内容 マスコット、チラシなどを配布して交通安全を呼びかけます。

交通安全協会からお願い～会員の皆さんへ～

交通安全協会では、免許証有効期間が3年、4年、5年とも一律1,500円の会費でお願いをしてきましたが、今後、より充実した交通安全事業を行っていくため、今年4月から会費を次のように改めました。

- 免許証有効期間（会費）
- 3年～ 1,500円
- 4年～ 2,000円
- 5年～ 2,500円



運動の重点目標
☆高齢者と子供の交通事故防止
運動者は幼稚園、保育所、学校、老人福祉施設などの周辺では子供の飛び出しやお年寄りの歩行に充分注意して思いやりのある運転をしましょう。

☆シートベルトの着用の徹底
「面倒だから」とか「すぐ近くだから」とシートベルトを着用しないという気持ち捨て、必ずシートベルトを着用しましょう。特に子供を同乗させたときは体格に合ったチャイルドシートを使用しましょう。

☆交差点の交通事故防止
信号機のある交差点にさしかかったときは、スピードを落とし、信号機の表示に従っていつでも止まれるよう無理のない運転をしましょう。

山口交通安全協会会長 大隅清治さん



交通安全について家庭で良く話し合い、職場では同僚や後輩に運転マナーのことに気づいたらよく話してあげることが大切です。

今までの経験から言えることはスピードを出さないこと。車間距離を十分に取り、とつさのときに対応できるように心がかかること。交差点で右左折するときによく右左を確認すること。シートベルトは必ず着用すること。また、見通しの悪いところでは追い越しをしないこと。
この点に気をつけるだけで、事故はずいぶん減ると思います。特に、夜間は見えにくいので気をつけなければいけません。
一番大切なことは急ぐときこそ待てよと、気持ちを落ち着

着け、自分の心を戒め、ゆっくり走ることが大事なことではないでしょうか。
小郡交通安全協会会長 秋山茂樹さん

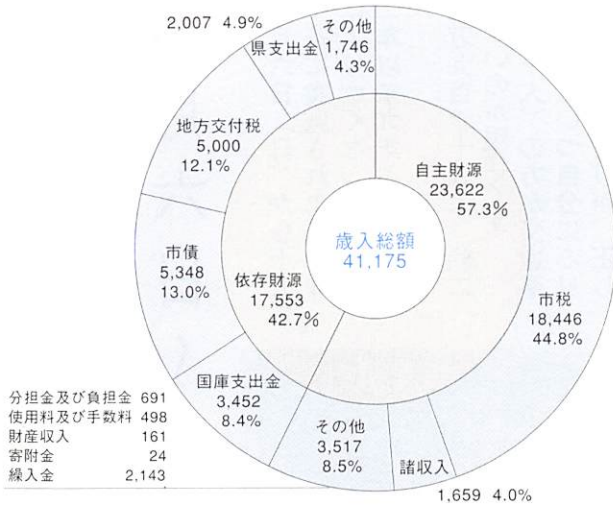


当然のことですが、みんなが交通ルールとマナーを守れば事故が少なくなると思います。また、毎日家を出るとき、車の点検をすることと安全運転に気をつけることが大事なのでは。
南部地区はセミナーパークや鑄銭司団地ができ、交通量も増え、国道2号も朝晩は渋滞がひどくなってきました。私も毎月一日と十五日そのほかを含め、月に十五日ぐらい立哨しています。シートベルトをつけない人や携帯電話で話しながら、運転するのを見かけますが危ないですね。
また、国道2号など道路の整備の遅れがみられます。道路が整備されれば、交通状況も変わると思います。

交通安全は地域、家庭、職場など総ぐるみで取り組まないと効果があらわないのではないのでしょうか。

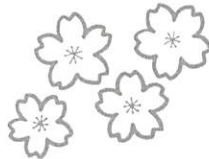
411億7500万円

ケーブルテレビのエリア拡大など
市民に密着した施策を重視



歳入

市税は184億4584万円を計上し、全体の44.8%を占め、前年度の当初予算と比べ3.6%の増。地方交付税は50億円、1%の増。地方譲与税は6億1500万円、37.2%の減となり、新たに創設された地方消費税交付金は4億3300万円です。国・県支出金は計54億5911万円、繰入金は21億4270万円。市債は53億4820万円で、前年度に比べ25.2%の減です。



平成9年度の山口市一般会計予算は、411億7500万円でスタートしました。前年度の当初予算と比べ3億6900万円の減額で、伸び率は0.9%の減。マイナスとなったのは昭和42年度以来の30年ぶりです。

また、国民健康保険や下水道事業などの特別会計予算は、計289億7171万9千円。一般会計と合わせた総額は701億4671万9千円で、2.3%の増加となっています。

市では、厳しい財政状況の中、限られた財源で最大の効果をあげられるよう、皆さんの生活に密着した施策を中心に、より適切な事業の選択を行いました。

重点事業

●ごまわいと躍動感あふれる中核都市へ

新世代地域ケーブルテレビ施設の整備

市議会議中継や地域情報番組などを放送し、暮らしに密着している山口市内のケーブルテレビは、マルチメディア社会の基盤です。このネットワークを広く皆さんに利用していただくため、第三セクターの山口ケーブルビジョン（株）が事業主体となり、国・県・市の補助を受け、視聴できるエリアを市内全域へと拡大します。平成九年度に仁保地区、平成十年度に小鯖・陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山地区の施設整備を計画。



やまぐち情報文化都市づくり

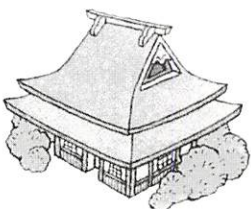
市では、情報・文化・業務機能の集まったまちを中園町一帯に形成。その拠点施設となる（仮称）文化交流プラザの基本設計を行い、土地区画整理事業を進めます。

総合農村公園の整備

総合農村公園は、都市部に暮らす人々が自然や農村文化を感じたり、体験したり、交流したりする場を確保するためのもので、中核施設として「道の駅」の整備を計画しています。

大型観光宣伝

NHK大河ドラマ「毛利元就」のテレビ放映と、サビエル記念聖堂の完成にあわせ、全国各地に向けて大規模な宣伝を行い、観光客の増加を図ります。



平成9年度

山口市一般会計予算

特別会計

(対前年当初伸び率)

- 国民健康保険・・・76億8132万4千円（4.7%）
- 老人保健・・・144億130万5千円（10.8%）
- 同和对策資金貸付事業・4145万9千円（-72.6%）
- 下水道事業・・・57億414万3千円（1.8%）
- 土地取得事業・・・7941万2千円（-3.2%）
- 駐車場事業・・・4266万円（18.4%）
- 農業集落排水事業・9億9419万2千円（26.2%）
- 特別林野・・・2722万4千円（20.3%）

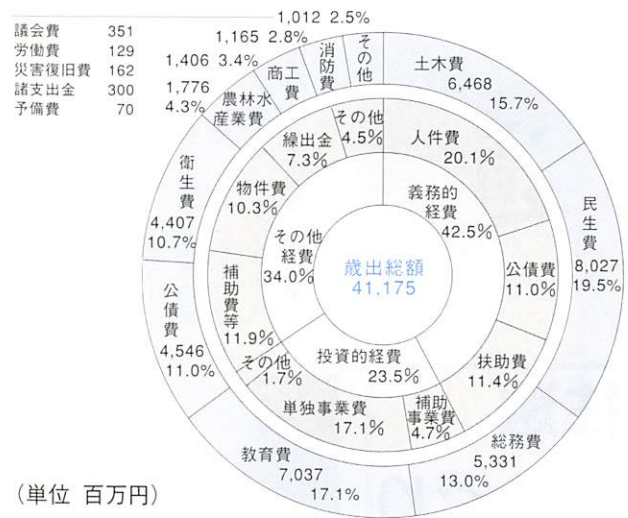
企業会計

自動車運送事業

- 収益的収入・・・7億9695万5千円
- 収益的支出・・・6億5793万5千円
- 資本的収入・・・40万円
- 資本的支出・・・1億4859万2千円

水道事業

- 収益的収入・・・26億7069万1千円
- 収益的支出・・・26億7931万9千円
- 資本的収入・・・13億2993万9千円
- 資本的支出・・・17億8570万5千円



(単位 百万円)

歳出

民生費は在宅福祉の充実のほか高齢者生きがいセンター建設事業5000万円など80億2676万円。教育費では宮野小学校・二島中学校の校舎増改築事業など14億8562万円および山口市文化振興財団事業の助成5300万円など70億3686万円。土木費は御堀平井線などの市道整備20億657万円など64億6799万円。総務費は新世代地域ケーブルテレビ施設整備事業9249万円など53億3115万円。公債費は45億4649万円。衛生費は44億967万円。農林水産業費は17億7565万円。商工費は14億637万円。消防費は11億6456万円。また、人件費などの義務的経費は42.5%で前年度の当初予算と比べ4.1ポイントの増加。投資的経費は23.5%で4.8ポイントの減少です。

●ふるおいと豊かさを実感できるまちづくり

市民総合賠償補償保険への加入

市主催の行事に参加した方がけがなどにより通院・入院をされ、市が補償する場合、その費用を補う保険に加入します。

農業集落排水事業の推進

農村の水環境を守る農業集落排水事業。仁保中郷では施設の設計、名田島では管路、処理場などの建設を進めます。

公共下水道の整備

平成9年度中に、市内の約百五ヘクタールの区域の下水道整備を行う予定です。特に大内御堀、宮野、平川、大蔵、吉敷の五地区を重点整備地区として事業を推進します。

●伸びやかな個性と文化をほぐすまちづくり

(財)山口市文化振興財団自主事業の促進

市内の文化情報をお知らせする情報誌 any の発行、文化振興財団の発足一周年記念コンサートや山口世界音楽祭、中原中也の生誕九十年・没後六十年記念事業など、同財団の自主事業を促進します。今年一月発行の any 創刊号



義務教育施設の整備

校舎の老朽化、児童・生徒の増加に対応するため、市内の小中学校校舎の増改築、給食施設の新築などを行い、小・中学校の施設整備の充実を図ります。

行政サービスの向上

第三次行政改革大綱の策定

市民の皆さんに身近で、より親しみやすく、また、わかりやすい市役所を目指し、これからの市政を運営するための指針となる大綱を新たに策定します。

歴史の道

江戸時代、参勤交代の道として栄え、防長二カ国の発展に多大な影響を与えた歴史の道「萩往還」。

昨年、文化庁の定める「歴史の道百選」にも選ばれ、萩往還に対する評価が高まっています。この特集では、意外と知られていない萩往還の歴史、市内にある道中の史跡などを紹介します。

萩往還とは？

萩往還は萩市から旭村、山口市を経て防府市にいたる中国山地越えの十一里三十四町（約五十二・七五キロメートル）の街道です。

萩往還の歴史

歴史的には、室町時代に大内氏が山口を中心として放射状に周防・長門の交通網を整備し、これによって萩往還のもとになる道ができたと言われています。江戸時代の初めまでは、いわば支線交通路であった萩往還は「萩道」と呼ばれ、あくまで地域を結ぶ道に過ぎませんでした。

しかし、毛利氏が関ヶ原の戦いに敗れて周防・長門の二

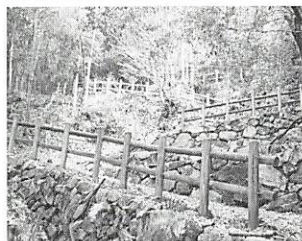
カ国に移封され、萩に城を築いてからは、山陰と山陽を結ぶ「萩道」が交通路として重要性を増してきました。そこでこの道を、萩、防府間をつなぐ「お成り道」（参勤交代道）として整備、大名一行の休憩所のほか、一里塚などが置かれ、道幅も二間（約四メートル）に広げられました。そしてこのころからこの道が「萩往還」と呼ばれるようになりました。

このように萩往還は政治的な目的で整備されたものではありませんが、庶民も多く利用し、藩庁のあった萩を中心とした流通・交易の発展を促進しました。また、幕末には維新の志士たちも行き来し、歴史的にも重要な役割を果たしました。

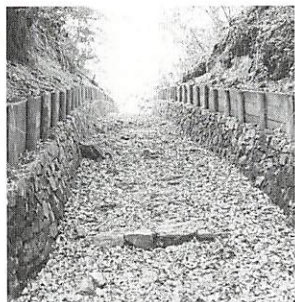
萩往還 史跡めぐり

▽四十二の曲

標高差約160メートル。つづら折れの急な坂が続く萩往還最大の難所です。



四十二の曲



◁板堂峠

大内政弘がこの峠の近くに板葺きのお堂を建てたことからこの名が付いたといわれています。



◁国境の碑

長門国阿武郡と周防国吉敷郡の国境を示す碑で文化5（1808）年に建てられたものです。

◁一貫石

昔、旅人がこの石の上に銭一貫文を置き忘れたが、帰りに通ってみると、とられていなかったことから「一貫石」と呼ばれるようになりました。

○板堂峠

○国境の碑

○21世紀の森

◁キンチヂミの清水
岩間からわき出る冷たい清水を利用して、トコロテンを冷やして売る店が大正年間まで営まれていました。



○キンチヂミの清水

○一貫石

○一の坂一里塚跡

○六軒茶屋跡



◁六軒茶屋跡

六軒の農家が軒先に茶店を出して旅人をもてなしていました。

◁一の坂一里塚跡

一里塚は一里（約四キロメートル）ごとに案内標識として作られていたものです。この一里塚は萩往還の中間地点にあたります（昭和五十七年に復元）。

◁天花畑坂口

一の坂（周防一けわしい坂という意味）の入口。近くに錦鶏の滝があります。



○天花畑坂口

至山口市街



萩往還から県道をのぞむ

江戸時代、参勤交代の道として整備され、多くの人々が行き来した「萩往還」も、大正・昭和になると、自動車交通の道路事情に合わず、人々から忘れられた道となりました。しかし、昭和五十五年に山口県教育委員会が主体となって「萩往還」の実態および文献調査が行われ、今後

の保存・活用についての提言がなされました。これを受けて、関係四市村（山口市、防府市、萩市、旭村）は国および県の補助を受けて、文化庁「歴史の道」保存整備事業として昭和五十六年度から昭和六十三年度までの八年間で整備を図りました。



道中に立つ萩往還の標識

そして昨年、文化庁の選定する「歴史の道百選」に選ばれました。これは、明治時代以前に活用されていたことや、道が良好な状態で残っていることなどから選定されたもので、ますます萩往還への関心と理解が高まることが期待されています。

この大会に何度も参加されている高林京子さん（古熊）は、「このイベントを含めて今までに萩往還は八回歩きました。日頃、仕事で机にかじりついでいることが多いので、こういった機会に自然の中を散策するのは、良いリフレッシュになります。歴史にふれ、自然にふれることによって、普段感じられない『何か』を感じる事ができるので。今だったら春の息吹を感じる事ができますね。また、歩き終えたあとの満足感は何ともいえないものがあります」ととても楽しそうに話してくださいました。

萩往還を歩くイベント「歩き・み・ふれる歴史の道・萩往還大会」は、街道沿いに残された史跡や文化財を訪ね歩くことによって、地域の歴史・文化に親しもうとするものです。

歴史の道「萩往還」。あなたもこの歴史の道を訪ねて、行き来していた人々や、維新の志士たちに思いをさせてもらってはいかがでしょうか。

この大会に何度も参加されている高林京子さん（古熊）は、「このイベントを含めて今までに萩往還は八回歩きました。日頃、仕事で机にかじりついでいることが多いので、こういった機会に自然の中を散策するのは、良いリフレッシュになります。歴史にふれ、自然にふれることによって、普段感じられない『何か』を感じる事ができるので。今だったら春の息吹を感じる事ができますね。また、歩き終えたあとの満足感は何ともいえないものがあります」ととても楽しそうに話してくださいました。

この大会に何度も参加されている高林京子さん（古熊）は、「このイベントを含めて今までに萩往還は八回歩きました。日頃、仕事で机にかじりついでいることが多いので、こういった機会に自然の中を散策するのは、良いリフレッシュになります。歴史にふれ、自然にふれることによって、普段感じられない『何か』を感じる事ができるので。今だったら春の息吹を感じる事ができますね。また、歩き終えたあとの満足感は何ともいえないものがあります」ととても楽しそうに話してくださいました。

平成九年五月十一日（日）
（雨天決行）
受付八時三十分～九時三十分
集合場所
旧山口県会議事堂前広場
（旧山口県庁舎横）
コース
佐々並コース
（約十五キロメートル）
旧山口県会議事堂前広場～天花畑坂口～六軒茶屋跡～国境の碑～夏木原キャンプ場～上長瀬一里塚跡～首切れ地藏～佐々並公民館（十五時解散予定）
国境コース（約七キロメートル）
旧山口県会議事堂前広場～天花畑坂口～六軒茶屋跡～国境の碑～夏木原キャンプ場（十二時三十分解散予定）
参加資格
個人・団体（職場・町内会・家族などの単位で。ただし、傾斜の急な坂があるので、小学生以上で完歩できる体力のあるものとする。）
参加申し込み
参加料 無料
申込先
〒753 山口市春日町五

平成九年四月二十五日（金）
（当日消印有効）
申し込み方法
往復ハガキに住所・氏名・電話番号・生年月日・年齢・性別・参加コースを記入して申し込んでください。（ただし、家族は一枚のハガキに連名の申し込み可。また団体は参加者全員の住所・氏名などの必要事項を記入したりストでの申し込み可）
帰路の交通手段
佐々並公民館、夏木原キャンプ場より山口県庁行き、萩方面行きおよび防府方面行きの直行バス（無料）を運行します。
その他
①昼食および雨具は各自持参してください。
②集合地点から解散までの道筋については、主催者の先導により案内や説明を行います。

申し込み方法
往復ハガキに住所・氏名・電話番号・生年月日・年齢・性別・参加コースを記入して申し込んでください。（ただし、家族は一枚のハガキに連名の申し込み可。また団体は参加者全員の住所・氏名などの必要事項を記入したりストでの申し込み可）
帰路の交通手段
佐々並公民館、夏木原キャンプ場より山口県庁行き、萩方面行きおよび防府方面行きの直行バス（無料）を運行します。
その他
①昼食および雨具は各自持参してください。
②集合地点から解散までの道筋については、主催者の先導により案内や説明を行います。

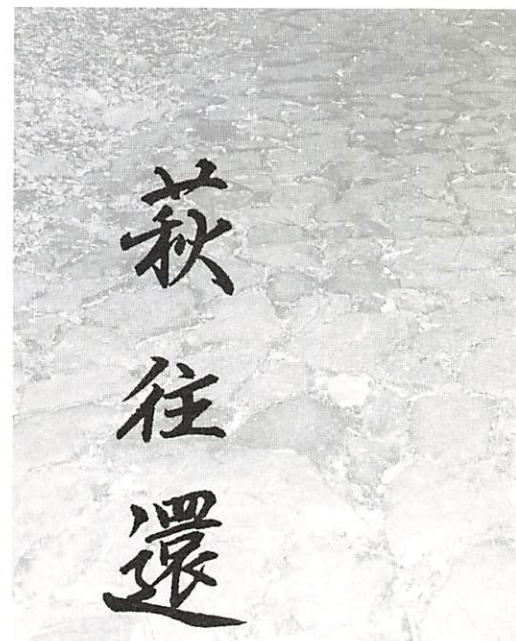
往復ハガキ表

50	753	山口市春日町五番一 山口市教育委員会 文化課行	何も書かないで ください
往信			

往復ハガキ裏

50	郵便番号	あなたの住所
返信	あなたの名前	①あなたの住所 ②氏名 ③TEL ④生年月日 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦参加コース ⑧帰路のバス利用の有無

③文化財愛護・環境保護を心がけ、ゴミを投棄しないで自宅まで持ち帰ってください。
④傷害保険・救護車・事故の応急処置は主催者で万全を期しますが、参加団体や個人で自主的に責任ある行動をとってください。
⑤参加者には当日、コースの略図と説明資料を配布します。
⑥駐車場は山口県庁の駐車場などを利用してください。



「歩き・み・ふれる歴史の道」
萩往還大会参加者募集

あなたも
ふれてみませんか？

開催要項



ボランティアは今

阪神・淡路大震災で注目され、日本海重油流出事故でその重要性がますます高まっているボランティア活動。人間や自然を思いやったり、経験や学習を生かしたり、地域をつくったりと、この活動には計り知れない意義があります。今回の市報では、市教育委員会が主催した『ボランティア基礎講座』と、各分野で活躍している方々の中から平成8年度の市表彰を受けられた団体を紹介します。



『ボランティア基礎講座』

全五回が二月に開かれました。このうち初日の十三日に湯田公民館で行われた、山口大学教育学部助教授川間健之介氏による講演『生涯学習とボランティア活動』の要約をお伝えします。

「ボランティアは特別なことではありません。今、ごく当たり前に行われていることです。その魅力としては、人とのふれあい、力を合わせてやるという充実感などがあげられます。」

NHKの調査(ボランティア社会についての調査一九九四)で分かったのは、ボランティアをしたいという方は六割、実際にしている方は一割であるということ。実際にしている方は、ゴミ拾いなど地域美化・環境保全が圧倒的に多く、二番目に指導者やスタッフとして参加するスポーツ・リクリエーション、三番目は老人ホームなどを訪れるお年寄りの話相手・介護。四

番目が子どもの課外活動・幼児の世話、五番目がサイクリング運動です。それから地域の教育・文化、交通安全運動、障害者の手助けや手話・点訳町おこしや村おこし活動などがあがっています。お年寄りの介護などの福祉型は、五十歳・六十歳代の女性に多く、子どもの課外活動の世話や自治会の活動などの地域型は四十歳代の男性に多いのが現状です。

生涯学習としてのボランティアについては、社会の見方が広がる、思いやりの気持ちが高まり生まれる、自己が高まるなど一人一人に意義があり、個人の生きがいに結びつくことが望ましいと思います」

平川葉月会

「温かい交わりができればと願っています」と会長の山野美佐子さん。このグループでは、地域の老人保健施設や老人ホームの方々に毎週一回、習字・編み物・謡曲を、毎月一回、俳句を教えながら一緒に楽しんでいます。このほか、高齢者のお誕生日のお祝いや子どものお守り、留学生の援助などの活動を展開。三月には、地区内の七十五歳以上で一人暮らしの方六十六人を訪問し、おひな様の色紙を贈りました。山野さんは「なかなか一人でできにくいと思いますが、グループで取り組めばより活動しやすいと思います。それとボランティアをする人の気持ちが高まるといいですね」と語りながら大きなやりがいを見つけています。



講座を終了した皆さんは次のようにボランティアを捕らえました。(アンケート結果より) 「自分もいつか、誰かの世話にならなくてはならないので、今、自分でできる範囲で、誰かの役に立ちたいと思います。誰かの役に立つ事は、自分にとっても、うれしい事です」「人は一人では生きられぬもの。お互いに楽しく、明るい社会作りをしてゆきたい」「自分のまわりに無関心でなく心を向けていく事。その活動からその心を自己の内面に向け自分なりに向上していく事」 ボランティアは、自分のできる事や好きな事で、人に喜んで貰え、また自分の喜びに変わってくるものようです。

今井上福寿会

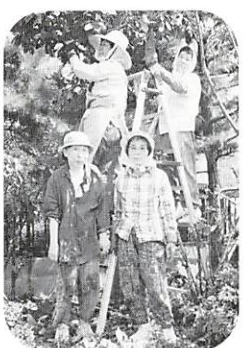
旅の人のなぐさみになればと、JR湯田温泉駅構内のツツジの剪定をしたり、肥料をあげたり。六月から十月には毎日、駅のプラントナーに植えたマリーゴールドなどに水をやったりと、花のお世話に余念がありません。

会長の波多野正保さんは「楽しく、生きがいのある生涯を送るため、自分のことだけでなく、社会的に何か役立つことがあれば、と思っています。また、知識や体験を生かして社会活動に参加すれば、地域の発展や豊かなふるさとづくりにつながると考えています」。そして「乗降客の皆さんが『ご苦労さまです』『きれいな花ですね』と声を掛けてくれることがあり、とてもうれしく思います」と優しい笑顔で話されました。



嘉川みおつくしの会

嘉川の海には、浅瀬に入る船に水路を知らせる浮標などと呼ばれる杭が立てられています。これにちなみ「身を尽くす」というフレーズをかけて名づけられた嘉川みおつくしの会。一人暮らしの高齢者を訪問して手作りのマフラーや花がこ、ひざかけを贈ったり、地区内の老人ホームを訪れて毎月一回シートの交換をするなどの活動を行っています。



「会員の皆さんは編み物や裁縫、車の運転など自分の特技を活動の中にフルに発揮しています。自己実現をしながら、それが社会に還元されているのです」と語られました。



ふれあいに心も開いて 蕎麦ヶ岳春山開き



一貫野集落総出のお祭りです

仁保地区
自治会長
山本繁正さん

蕎麦ヶ岳の春山開きも七回

目になります。最初は百人くらいのお客さんでしたが、年々増えてうれしいことです。山開きのきっかけは婦人会の再発足だったんです。従来からこの山には登山客が多く、地元としても温かく皆さんをお迎えしたいと思っています。

たが、食べ物など用意するにも女性の力がなければできません。そこで当時解散していた婦人会をこの機会に是非再発足しようということになったんです。

いまでは、ここ一貫野集落総出のお祭りになりました。

仁保中郷の一貫野は、防府市と接し、県道仁保中郷・奈美線に沿った山間の静かな集落です。毎年、春分の日に、この一貫野集落は市内の人だけでなく、市外からもたくさんのお客さんを迎えます。「蕎麦ヶ岳春山開き」です。

今年も三月二十日、約三百五十人の登山客が、すっかり名物となったテープカットならぬカヅラカットの後、一斉に山頂を目指しました。

下山してからの楽しみは、大鍋に湯気を立てている蕎麦汁。三十六戸の集落総出での歓待は、お客さんの心を春のあたたかさで包みます。一貫野の人たちの心も一つにまとまります。地域活性化の一つのかたちがここにあります。

うれしいおもてなし

宇部山岳会 岡本敏さん

今日は、山岳会員三十三人でやってきました。山開きには初参加です。のどかない山で、沢浴いを登っていくのも風情があります。

私たちもあちこちの山に登りますが、最近では登山口に車を置いて、下山してそのまま帰るようなことも多く、こうして、山、里、そこに住む人と親しむことが出来るのは本当に心が温まりますね。



宇部山岳会の皆さん

「東京出張の予定が変わりました。東京より一貫野の引力が強いようです」と二井関成県知事も参加。山頂ではあちこちのグループからの記念撮影のお願いに応じました。



「三百五十人分の蕎麦汁とおむすび、モチゴメ八升の桜餅を作ります。その他、コンニャクや漬けものなんかも全部地元産の手づくりです。」

こうして集落の婦人が一緒になって作っていると、年配の人からいろいろなことを教えてもらったり、楽しいものですよ」と一貫野婦人支部長の岩田鈴代さん

一貫野をよくする会会長の伊藤満さんが「皆さん本当に良くいらっしやいました。こうして毎年山開き出来るのも、一貫野の人と登山者の皆さんの協力の賜物です」とあいさつ。「一貫野は仁保地区でも、松柄、上郷とともに中心から離れていますから、三地区で「へき地サミット」を開催したり、それぞれの集落の行事に招待しあったりしています」

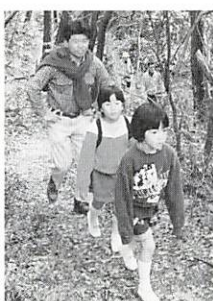
蕎麦ヶ岳

標高五五七メートル。登山口は一貫野公民館前、深野の鎌山からも登れます。遠くから見ると山頂がソバの実に見えることから名付けられたといわれています。

急な坂が少なく、四十分から五十分で頂上に登れ、ご家族での登山にも最適です。



谷川のせせらぎやアセビの花も迎えてくれます



「毎年この蕎麦汁をいただくのが楽しみ。一貫野の人たちの心の味です」と佐内市長。地元の人からのリクエストにカラオケを熱唱。



お得なリサイクル フリーマーケット開催

ワンピース、おもちゃ、腕時計、加湿器、アクセサリなど格安の品々がいっぱい。3月9日、大内御堀のエコパークやまぐちで初めて開かれたフリーマーケットに、50団体が出店、1000人が来場しました。「押し入れの整理です」と家に眠っている物を持って来られた方は「捨てるに捨てがたい物を利用してくれる人がいたらいいなと思います」。また「値段のかけ合いとか、いろいろ話したりするのが楽しい」と初出店の2人組。交流の場でもあるこのフリーマーケットは、山口市リサイクルプラザで活動中の「やまぐちエコ倶楽部」が行ったもの。4月からは偶数月の第2日曜日に同所で開催されます。



仁壁神社が全焼

3月10日午前5時過ぎ出火、仁壁神社（高橋大三宮司）の本殿と拝殿、幣殿、神楽殿など約274㎡を全焼しました。同神社は周防三の宮として親しまれており、昭和52年山口県の有形文化財に指定されています。

九田川にコイを放流

3月15日、平川小学校の5・6年生337人と地区の方50人が、県道山口小郡秋穂線沿いを流れる九田川に、色鮮やかなコイなど計1100匹を放しました。この催しは平川小学校PTAの50周年記念事業として行われたもの。会



長の永久明さんは「子どもたちのために何らかの形でふるさとを作りたいですね」と思いをこめられています。また「コイが大きくなってたくさん増えてほしい」「この川を見た時、コイがいたらすごくいいなと思います」と6年生の児童たち。中学生になって九田川のほとりを通る日には、きっと小学校時代を思い出すことでしょう。



「あの名演奏をもう一度」

春分の日（3月20日）、「第24回市民コンサート」が市民会館で開催され、平成8年度中に開かれた各種音楽コンクールで優秀な成績を収めた個人10人と7団体が出演しました。

コンサートの最後を飾ったのは、5年前にこの演奏会から結成された、市内の中・高校生による「山口市ジュニアオーケストラ」のみなさんで、ステージいっぱいに広がる生徒たちの演奏に、観客からは惜しめない拍手が送られました。

寄江公会堂が完成



嘉川の寄江公会堂が完成、3月16日、佐内市長ら約60人が出席して完成式が行われました。2001年夏、阿知須町の干拓地で開催予定の二十一世紀未来博（仮称）に合わせて県道山口阿知須宇部線が工事中で旧公会堂がその路線上にあり、移転新築されたもの。新公会堂は敷地面積350㎡、木造モルタル1階建て建築面積108㎡。昭和55年に建てられた旧公会堂（90㎡）より一回り大きくなりました。この敷地は三の宮一丁目の本永芳貞さん（本永内科医院院長）が寄付されたものです。



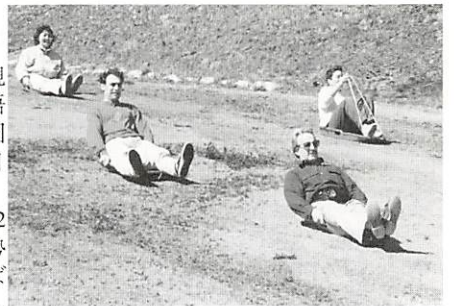
日本語を学んでいる外国人と行く「国際交流バスツアー」



市国際交流室と山口市国際親善市民の会共催により、日本語を学んでいる外国人と行く「国際交流バスツアー」が3月16日に開催されました。

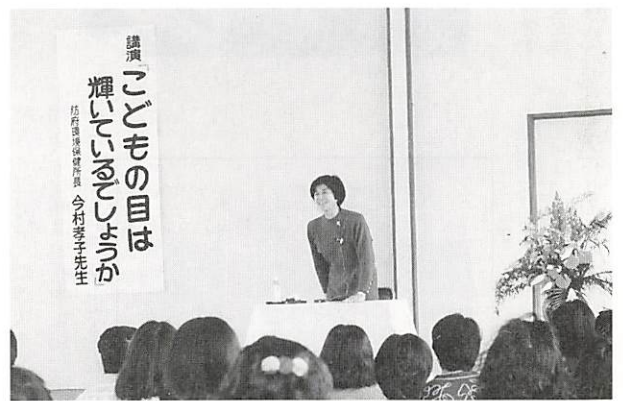
徳山市大田原自然の家に、12か国27人の外国人と市民の総勢60人が訪れ、自然の中で“そば作り”に挑戦しました。皆さん見よう見まねでしたがあんなかの手際の良さで、うちたてのそばに舌鼓を打ちました。外国人の参加者の感想は「そばはよく食べるけど作るのは初めて。良い勉強になりました」とか「今度、家でも作ってみたい」と、とても好評でした。

そば作りの後は、童心にかえって“草すべり”をしました。さわやかな春の風を切って、何度も何度もすべりました。いろいろな国の人々が早春の一日を満喫し、交流の輪を広げました。



ヤングパパ・ママ子育て講演会開催

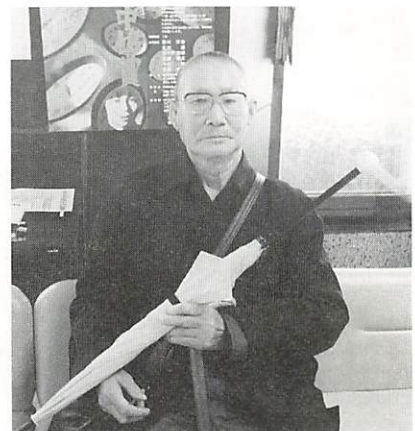
3月15日、山口保育園でヤングパパ・ママ子育て講演会が催されました（主催：山口市、共催：ぶるるんパパの会）。母親や保育所・学校まかせでなく、夫婦が協力して子育てを行い、子どもが健やかに育つ環境づくりを進めようとして実施されたもの。講師の防府環境保健所長、今村孝子さんは、ご自分の子育て体験をもとに話を進められ、「子育ては自分育て」「親の目が輝いていないと子どもの目は輝かない」といった話に多くのヤングパパ・ママが熱心に聞き入っていました。



幸せの黄色い傘

楳山彪さん（92・平井）が平川の「あいわたせ」でバスを待っていたのは3月10日の午後2時半頃、近くの病院へ行っての帰りでした。折から降りはじめた雨の中に立つ楳山さんの前に一台の車がとまり、若い女性が「使ってください」と黄色い傘を差し出されました。「それほどひどい雨じゃあないので」とことわられる楳山さんに「返していただかなくていいですよ」と傘を手渡していかれたそうです。

「こんな親切な方がいらっしゃることを市民の皆さんにも知らせてもらえば」と後日、市役所に来られた楳山さん。「突然のことでお名前を聞くのも忘れてしまいましたので」と感謝の気持ちをこめて、市社会福祉協議会に1万円を寄付されました。



モニター短信

平川の平野の公会堂から歩いて程近くの山際に「佐々木邸跡」という所があります。

これは、目下NHK大河ドラマ毛利元就に出てくる山陰の豪族、出雲の守護大名として栄えた尼子氏が、出雲富田月山城で毛利氏に降つてより後、毛利氏に許されて断絶を免れ、藩政が始まって間もなく平野村九百石の知行地を与えられて、旧姓の佐々木に名を改めここに非番の時の邸宅を構えたものです。

佐々木氏は毛利藩の中でも高禄の寄組に属しており、お城から呼び出しが掛かると地元の人々が駕籠を寄せ火急の折などは、その人数を六人に増

やして萩往還を走ったという話も伝わっているそうです。（元平川小学校長山根典明氏談）

明治維新以降、知行地を離れ、大正初年、邸宅も解き払われ、今は僅かの築地塀と二本の樅の巨木が聳えています。屋敷跡の周辺は時を忘れる程ゆつたりとしており、往時を偲ぶに充分です。

隣接地の堂紺には、佐々木の菩提寺の冷厳寺がありました。知行地返還と共に廃寺となり、今は臨海院があります。

時、恰も毛利元就ブームで緒方拳が尼子経久を演じていますが、その子孫が平野の領主だったとは、栄枯盛衰は世の習いとはいえ、平川の住民として感慨深いものがあります。

平川地区広報広聴モニター 又野敏子さん



中也 春爛漫

中原中也生誕90年祭

4/27 (日)
 中也、公園に遊ぶ
 高田公園 11:00~16:00
 空の下の朗読会 [自由参加・先着50人]
 福島泰樹絶叫コンサート
 中也マーケット [フリーマーケットなど]
 中也サーカス [ヌーボーキャレの大道芸]
 中也アート [荒瀬景敏・山根秀信]
 お問い合わせ 平成DADA実行委員会
 (☎25-6843)

4/28 (月)
 第2回中原中也賞贈呈式
 ニューメディアプラザ山口
 16:30~18:15
 贈呈式
 [受賞作『もしくは、リンドバークの畑』
 長谷部奈美江さん]
 記念講演 [詩人・作家 辻井喬]
 参加申込みは、官製はがきで、住所・氏名・電話番号・「中原中也賞贈呈式・記念講演」と明記の上、〒753 山口市春日町5番1号 山口市教育委員会文化課内 中原中也賞事務局 (☎20-4111) まで。はがき1枚で2名まで (それぞれの住所・氏名を明記)、応募締切り4月15日、応募多数の場合抽選で4月21日までに案内状発送

4/29 (火・祝)
 中也、音楽堂に集う
 維新百年記念公園野外音楽堂
 13:00~18:00
 第1部 [おおたか静流、梅津和時、太田恵資、フェビアン・レザ=パネによる音楽、朗読詩大賞発表]
 第2部 [ローゼンバーク、伊藤比呂美、吉増剛増、マリリア、谷川俊太郎、高橋睦郎、佐々木幹郎による朗読とパフォーマンス]
 入場料 3,000円(当日4,000円)
 お問い合わせ 平成DADA実行委員会

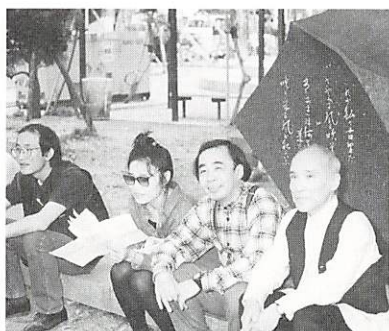
4/30 (水)
 加藤登紀子コンサート '97
 晴れ上がる空のように
 山口市民会館 18:30~
 入場料 5,500円
 お問い合わせ 山口市文化振興財団
 (☎33-0505)

平成DADA実行委員会(永井健一郎会長)は「中也で遊ぶ」と集まったグループです。中也の生誕90年に向けてマイナス三年目から「生誕祭」を開催、市内の人を中心に現在十八名の会員、事務局長の香原詩彦さんに聞きま

中也をキーワードに 人の広がり

「一回目(マイナス三年祭)に参加してもらったとき、谷川俊太郎さんに「私ができることは何でもやりましょう」と言っていたいただきました。今回は一応区切りの年になるので、「是非」ともう一度お願いしました。

佐々木幹郎さん、大岡信さん、ねじめ正一さんなどの詩人だけでなく、中也をキーワ



中也生誕90-3年祭で

右から谷川俊太郎さん、佐々木幹郎さん、伊藤比呂美さん、香原詩彦さん(高田公園の詩碑の前)

ードに音楽や美術などのいろんな分野に人の広がりがあったことが、ここまでやって来た最大の理由だと思います。たくさんの人に来てもらい、一緒に「中也で遊んじゃいましょう」という気持ちです」

中也アート

山口県美術展覧会で大賞を受賞されている山口市在住の二人の美術家が「中原中也生誕90年祭」に参加されます。荒瀬景敏さんは、昨年引き続き「生誕祭」のポスターも制作、今回は中原中也記念館をカンバスに「中也アート」



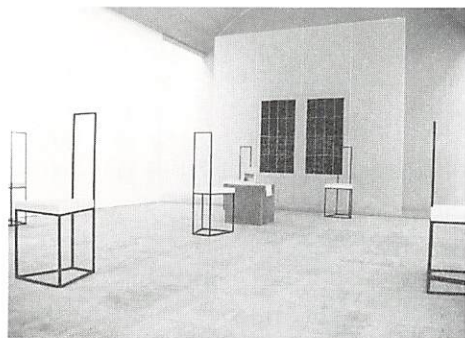
しながら、コンクリートの建物のシンプルな色合いのなかでみたいと思っています」
 山根秀信さんは、ここ二年程「物」という意味の「L'objet」(オブジェ)と今年このポスター

を展開されます。

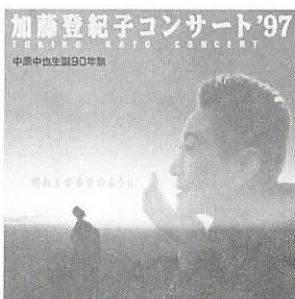
「今回は、記念館の建物の持っている開放的な性格は大事に

「L'objet」(オブジェ)というタイトルの作品をつくっておられます。今回、高田公園につ

くる予定の作品は、昨年の県美展大賞受賞作と同じく「家」をモチーフにしたものです。「たとえ長い旅から帰ったとき、日頃暮らしている身近な場所が違った感じにとらえられる。私の作品は場所や空間を、いままでと違った目で感じられる装置といえるかもしれません」



加藤登紀子コンサート
 加藤さんのエッセイには「サーカス」や「春日狂想」などの中也の詩がよく登場します。今回のコンサートでは中也への想いや、「サーカス」に触発されて作詞した「幾時代」があります。もう聴けるよ



山根さんと
昨年の県美展大賞

<L'objet
-une grange>

募集コーナー

合気道スポーツ少年団

- 練習日 毎週水・土曜日
- 時間
小学生：午後6時30分～7時30分
中学生以上：午後7時40分～9時10分
- 場所 維新百年記念公園スポーツ文化センター武道館
- 会費 月額2,000円
- 募集人員 15人程度
- 問い合わせ
山口市合気会事務局・田中恵美子
(マルヤスポーツ内 ☎22-0856) へ

山口ラグビースクール

- 対象 小学生男女・中学生男子
- 練習日時 4月12日からの土曜日、午後2時30分～4時30分(雨天決行)
- 場所 維新百年記念公園ラグビー・サッカー場
- 会費 入会金3,000円(初年度のみ)、年会費6,000円(スポーツ保険料含む)
- 申込方法 初回練習日に、運動のできる服装で直接グラウンドへ。参加希望の方は後日、年会費を添えて申込書を提出
- 問い合わせ
溝部信二(☎27-1253) へ

やまぐちエコ倶楽部 会員募集

リサイクルを通して生活の見直しや、楽しみながら環境問題を考える「やまぐちエコ倶楽部」の会員を募集しています。

入会されると、リサイクル情報誌の送付やリサイクル講座・体験学習会などへの参加ができます。一緒にやって取り組んでくれるあなたの参加をお待ちしています。

- ★個人会員
・年会費 500円
- ★団体会員(町内会や企業など)
・年会費 1,000円
- 問い合わせ 市リサイクルプラザ(大内御堀489-8 ☎27-7122) へ
- ※入会案内のパンフレットは、リサイクルプラザ、各出張所・公民館などにあります。

山口空手道スポーツ少年団

- 練習日 火・土曜日、午後6時30分～8時30分
- 場所 維新百年記念公園スポーツ文化センター武道館
- 会費 月額1,500円
- 募集人員 幼・小学生20人、中学生10人
- 申し込み 原田眞樹(☎22-2800) へ
- ※あわせて、ご指導・ご協力いただける方(流派は不問)も募集しています。

分別収集開始から2か月

第1回収集実績報告

今年2月から始まった空き缶・空きビンの分別収集。初めてのことで分からないことも多かったと思いますが、昨年に比べ不燃物収集量が大幅に減るなど、まずは好調なスタートをきることができました。

これからみなさんのご理解・ご協力をよろしく願います。

■収集実績(単位:t)

- ◎スチール缶 15.0 t (約375,000本)
- ◎アルミ缶 5.0 t (約250,000本)
- ◎空きビン 40.0 t

※不燃物収集量(対前年度比)

- ・1月 569 t (5.37%)
- ・2月 285 t (△32.6%)

■分別収集に関するお問い合わせは市清掃事務所(☎27-1770) へ

電話ガイド

やまぐちお茶の間市役所

お茶の間にいながらにして、市の行政の各種情報を得ることができる「やまぐちお茶の間市役所」をご存じですか?

サービスの内容は、市役所への届け出や手続きの方法、公共施設の利用案内、催しものなどみなさんの暮らしに役立つ情報でいっぱいです。どうぞご利用ください。

☆フリーダイヤル(無料)

0120-00-6603

わたしはたとえば山口地方の野鳥の寄生虫の分布を調べるために、フクロウやミミズの解剖はできない。そのかわりに詩を書いていく。そこで気づくことはたぶんない。ただ、ただのしきただけはからだの中を駆けめぐっている。ここに並べてくださったわたしの資料が、わたしの詩をたのしんでいただく上でなにかの役に立つとしたら、こんなにうれしいことはない。



中原中也記念館 小企画

第2回中原中也賞展

長谷部奈美江

『もしくは、リンドバーグの畑』



福田百合子館長が館内を案内

三月十一日、中原中也記念館を初めて訪れた長谷部奈美江さん。「中也の詩や人生が回っている小さなオルゴールの館のよう」と第一印象を語られました。

- 期間 三月二十九日～五月二十八日
- 場所 中原中也記念館 一階展示室
- 主催 中原中也記念館
- 監修 長谷部奈美江
- 入場料 一般 三百円
大学生 二百円
小・中・高生 百五十円
- 長谷部さんの文芸誌や同人誌への発表詩などで創作活動の足跡をたどるとともに、日常の生活の中にある音楽や本、画集、版画、雑貨なども展示し、人間・長谷部奈美江さんにも迫ります。

食文化交流会の レシビを差し上げます

3月6日に行われた姉妹都市韓国公州市との食文化交流会のレシビを、ご希望の方に無料で差し上げます。申し込みは山口市国際交流室(☎22-4111)へ

青年海外協力隊募集説明会

- 日時 4月21日(月)午後6時30分～8時30分
- 場所 山口グランドホテル(小郡駅前)
- 問い合わせ 県女性青少年課(☎33-2634)へ

よくわかる市民法律セミナー

- 日時 4月11日(金)午後5時30分～7時
- 場所 山口県弁護士会館2階市民講座室(黄金町2-15)
- テーマ 「工業所有権セミナー」
- 講師 吉元徹也弁護士
- 料金 無料
- 問い合わせ 山口県弁護士会(☎22-0087)へ

労働保険 未手続き事業主の方へ

労働保険の年度更新手続きは、5月20日までに最寄りの銀行、郵便局または労働基準監督署で申告・納付の手続きを行っていただくことになっています。

年度更新手続きのための説明会が開催されますので、ぜひご出席ください。

- 期日・場所 4月14日(月)・山口中央農協大ホール(吉敷4525-1) / 4月15日(火)・山口南総合センター
- 時間 午後1時30分～3時30分
- 問い合わせ 山口労働基準監督局(☎22-1144)へ

※山口中央農協は駐車場がありません。

募集コーナー

外国人のための日本語講座 第1期～山口会場～

- 日時 4月19日から3か月間、土曜日の午後3時～5時(中級Ⅰ・Ⅱについては、午後0時30分～2時30分)
- 場所 山口大学国際交流会館
- 内容 受講生のレベルに応じて、入門・初級Ⅰ・初級Ⅱ・中級Ⅰ・中級Ⅱの5レベルで講義
- 受講料 無料
- 申し込み (財)山口県国際交流協会(吉敷3185-1☎25-7353)へ

青少年国際交流事業の参加者

- 内容・時期
 - ・航空機による青年海外派遣・9～10月
 - ・世界青年の船・平成10年1～3月
 - ・東南アジア青年の船・9～11月
- 資格 帰国後も経験を生かして国際交流活動、青少年活動等を活発に行える者
- 募集期間 4月11日(金)まで
- 問い合わせ 県女性青少年課(☎33-2634)へ

山口自然史同好会

- 期日 5月10日からの月1回、土曜日または日曜日
- 時間・場所 土曜日…午後1時30分～3時30分、大殿公民館
日曜日…午前8時30分～午後4時
- 内容 講座、巡検(現地探訪)、談話会、会誌発行
- 会費 年会費3,000円(巡検費用は実費)
- 申し込み はがきに郵便番号・住所・氏名・性別・電話番号を記入のうえ、4月30日までに上村一生(大字嘉川1452☎89-2567)へ

児童館講座受講生募集

市児童館(下堅小路254)では、小学校低学年の児童を対象に児童講座を開きます。

- 期間 5月～平成10年3月
- 時間 午後3時30分～5時
- 教材費 実費徴収
- 募集人員 各30人(多数の場合抽選)
- 申し込み 4月8日～11日の間に、市児童館備え付けの申込用紙で同館(☎28-8656)へ

講座名	対象	曜日
絵画A	小学1年	金曜日
絵画B	小学2年	木曜日
硬筆	小学1～2年	月曜日

赤十字家庭看護教室

- 日時 5月6日～6月17日までの毎週火曜日、午後1時30分～4時
- 場所 山口県身体障害者福祉センター(八幡馬場36-1)
- 内容 家庭での病人やお年寄りの看護技術講習会
- 募集人員 20人(先着順)
- 受講料 無料(ただしテキスト代500円)
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・生年月日・電話番号を記入し、4月25日までに日本赤十字社山口県支部(大字野田172-5☎22-0102)へ

スポーツ少年団の団員募集 陸上競技

- 対象 2年生以上の小学生
- 練習日時 月2～3回、土曜日の午後(年間約30回)
- 会費 年額5,000円
- 入団説明会 4月5日(土)午後2時30分から / 県陸上競技場
- 問い合わせ 古屋伸浩(☎28-4328)へ

老齢福祉年金受給者のみなさんへ

平成九年四月期の老齢福祉年金の支払いは、四月十一日(金)からです。証書と印鑑をお持ちになり、指定の郵便局で年金を受け取りください。

市保険年金課または出張所 ※次に該当する場合は届けが必要で、

◆提出期間 四月十一日(金)～三十日(水)

- ①住所または受取郵便局を変更する場合
- ②扶養義務者(受給者の面倒を看ている方)を変更する場合
- ③新しく公的年金・恩給等をもたらう場合

◆提出場所

- 問い合わせ 市保険年金課(☎22-4111)へ

(財)内海奨学会の奨学生を募集

- 資格 市内に在住している人の子どもで、四年制大学(医学部は六年)に在学している人。ただしほかの奨学金を受けている人は除く
- 募集人員 若干名
- 奨学金額(月額)
 - ・県外大学 三万五千元
 - ・県内大学 二万円
- 申込期間 六月十三日(消印有効)まで
- 問い合わせ 市教育委員会教育総務課(☎22-1111)へ

バドミントン教室

- 日時 四月十八日～七月十一日までの金曜日、午前九時三十分～十一時三十分
- 場所 県体育館(中園町七二一)
- 内容 ラケットの持ち方からゲームまでの基本技術、マナー
- 対象 女性市民(主に初心者)
- 募集人員 四十人(先着順)
- 受講料 千五百円(保険料を含む)
- 申し込み はがきまたはFAXに住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、四月十四日(必着)までに市教育委員会体育課「バドミントン教室」係(亀山町二一 / FAX 23-12505)へ
- ※ラケットはお貸しします。

催し物とお知らせ

平成9年度市長杯争奪 高校野球大会

- 期日・場所 4月12日(土)・西京スタジアム
- 組み合わせ
 - ・第1試合(午前9時30分～)
西京高校一鴻城高校
 - ・第2試合(正午～)
鴻城高校一山口高校
 - ・第3試合(午後2時30分～)
山口高校一西京高校
- 問い合わせ 市教育委員会体育課(☎22-4111)へ

あなたの声からはじまる道づくり

県ではこの度、「山口県道路の将来ビジョン(案)」を策定しました。この将来ビジョン(案)についてより多くの意見をいただき、みなさんの声を活かした道路計画づくりをすすめるため、みなさまのご意見をお待ちしています。この冊子は市役所受付または山口土木建築事務所に置いてあります。

- 問い合わせ 県道路建設課(☎33-3709)へ

はり・きゅう施術費の 助成について

山口市の国民健康保険では、被保険者の方がはり・きゅう施術施設で施術を受けられた場合、施術費の一部助成を行っています。平成9年4月1日からは、施術費の一部助成を受けようとするときは、「はり・きゅう施術利用者証」および「はり・きゅう施術費助成券」が必要となります。利用者証等の交付申請は、市保険年金課または各出張所で受け付けています。

- 問い合わせ 市保険年金課給付担当(☎22-4111)へ

ため池の賠償責任保険に加入を

この保険はため池で人身・物損事故が起き、管理者が賠償請求を受けた場合に賠償損害額を保険金として支払う制度です。現在加入されている「ため池賠償責任保険」の契約期間が6月1日で満了となります。平成9年度も継続して加入され、また、未加入のため池につきましても新規加入されますようおすすめします。保険の加入につきましては、個々での契約ができませんので、市が取りまとめの窓口となります。

- ★対象となる事故例 ため池周囲の安全柵が不完全なため発生した人身事故など(故意・天災等による損害は除く)
- ★対象となる損害

1. 慰謝料・治療費・修理費
 2. 事故発生後の応急手当・安全対策・護送など
 3. 訴訟・仲裁・和解・調停費用
- ★保険期間 平成9年6月1日～10年6月1日
 - ★保険料 ため池面積10平方メートルにつき1円60銭
 - ★申し込み 4月25日(金)までに市耕地課(☎22-4111)または各出張所へ

	対人賠償	対物賠償
1災害当たりの支払限度額	1億円	1千万円
1人当たりの支払限度額	3千万円	
自己負担金	1万円	1万円

狂犬病予防注射

- 登録 生涯1回 登録料3,000円
- 予防注射 生後3か月以上の犬は毎年1回の注射が義務づけられています。注射料2,850円(獣医師方で行う場合は、料金が異なります) ※都合の良い場所で必ず受けてください。

期日	場所	時間			
4月18日(金)	秋穂二島	仁光寺公会堂 13:00～10:20 上ヶ田公民館 13:30～13:50 南公民館 14:00～14:30 長浜公会堂 14:40～15:00 岩屋富重宅前 15:10～15:30 二島出張所 15:40～16:40			
	4月21日(月)	嘉川1	赤坂公会堂 9:20～9:40 免地橋 9:50～10:10 上嘉川駅前 10:20～10:50 万福寺 11:00～11:30 向原公会堂 13:00～13:30 相原漁協前 13:40～14:00 高根公会堂 14:10～14:40 嘉川出張所 14:50～15:40		
		4月22日(火)	嘉川2	寄江公会堂 9:20～9:40 深溝公会堂 9:50～10:20 原条公会堂 10:30～11:00 正法寺 11:10～11:40	
			佐山	佐山区公会堂 13:00～13:30 須川公会堂 13:40～14:10 本由良駅前 14:20～14:50 渚公会堂 15:00～15:30 佐山出張所 15:40～16:40	
4月17日(木)				陶	陶隣保館 9:00～9:20 西陶会館 9:30～9:50 沖会館 10:00～10:20 湧上会館 10:30～10:50 春日神社 11:00～11:20 陶出張所 11:30～12:00
		名田島		新開作西会館 9:00～9:20 向山上会館 9:30～9:50 向山下会館 10:00～10:20 昭和西会館 10:30～10:50 島上会館 11:00～11:20 名田島出張所 11:30～12:00	
				4月18日(金)	名田島
	4月17日(木)				陶
4月18日(金)		名田島	新開作西会館 9:00～9:20 向山上会館 9:30～9:50 向山下会館 10:00～10:20 昭和西会館 10:30～10:50 島上会館 11:00～11:20 名田島出張所 11:30～12:00		
		4月17日(木)	陶	陶隣保館 9:00～9:20 西陶会館 9:30～9:50 沖会館 10:00～10:20 湧上会館 10:30～10:50 春日神社 11:00～11:20 陶出張所 11:30～12:00	
	4月18日(金)		名田島	新開作西会館 9:00～9:20 向山上会館 9:30～9:50 向山下会館 10:00～10:20 昭和西会館 10:30～10:50 島上会館 11:00～11:20 名田島出張所 11:30～12:00	

編集後記

▽平成9年度の山口市一般会計予算の伸び率は、三十年ぶりのマイナスとなりました。非常に厳しい財政状況ですが、本市が策定しております「第四次山口市総合計画・後期基本計画」に基づいて、来る二十一世紀に向けての快適な生活環境づくりを目指し、ケーブルテレビの市内全域へのエリア拡大事業や、高齢者生きがいセンター建設など、市民密着型の各種の事業が盛り込まれています。市民の一層のご理解をいただき事業をスムーズに進行したいと思っています。

鷺流狂言教室

- 日時 五月十日～七月五日 までの毎週土曜日、午後五時～七時(六月七日を除く・全八回)
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路二)
- 内容 山口と佐渡にしか残っていない鷺流狂言の、実技を中
- 日時 五月十日～七月五日 までの毎週土曜日、午後五時～七時(六月七日を除く・全八回)
- 指導者 県無形文化財技術保持者 小林栄治先生
- 募集人員 十五人(先着順)
- 受講料 無料
- 申し込み 四月四日から、山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

日帰りバスツアー

広島造幣局八重桜観賞と植物公園

- 期日 四月二十日(日)
- 行程
 - 市民会館小ホール前(午前八時出発)→山陽自動車道→広島造幣局桜観賞→広島市植物公園→山口(午後六時帰着予定)
- 参加料 大人 七千円 子ども・身障者 六千五百円(弁当付)
- 申し込み 山口市交通局(第二種旅行業知事登録第一四四号 ☎22-2555)へ
- 募集人員 八十人(先着順)

健康コーナー

高齢者健康づくり教室

- 期日
 - ・市保健センター会場
4月17日～来年3月19日までの毎月第3木曜日（原則として）
 - ・山口中総合センター会場
4月21日～来年3月16日までの毎月第3火曜日（原則として）
- 時間 午後1時30分～3時30分
- 内容 健康チェック（血圧・脈拍測定、問診）、レクリエーション（軽体操、健康体操など参加者の希望を取り入れながら）
- 対象 おおむね60歳以上の市民の方（通院中の方は主治医の許可が必要）
- 募集人員 各10人程度
- 参加料 無料
- 申し込み 4月10日までに、市保健センター（☎21-2666）・市南保健センター（☎小郡72-9850）の各会場へ

山口地区

痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 4月15日（火）午後1時30分～3時30分
- 場所 山口環境保健所（吉敷3325-1/山口県総合保健会館内）
- 対象 痴呆性老人を介護している方など
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班（☎34-2525）へ（予約制）

子宮がん集団検診

- 対象 30歳以上の市民
- 料金 600円
- ※70歳以上の方、生活保護、市民税非課税世帯（全ての世帯員が市民税を課税されていない場合）の方は無料
- 申し込み 市保健センター（健康増進課☎21-2666）へ

4月23日（水）	午後1時30分～2時	佐山公民館
4月23日（水）	午後3時～3時30分	JA山口中央嘉川支所
4月24日（木）	午後1時30分～2時	鑄銭司公民館
4月24日（木）	午後3時～3時30分	陶公民館
4月25日（金）	午後1時30分～2時	二島公民館
4月25日（金）	午後3時～3時30分	山口中総合センター

1歳6か月児・3歳児健康診査

【1歳6か月児】

- ★期日 4月24日（木）・25日（金）
- ★対象 平成7年10月生まれの幼児

【3歳児】

- ★期日 4月22日（火）・23日（水）
- ★対象 平成6年4月生まれの幼児

- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター（糸米二丁目6-6）
- 問い合わせ 市保健センター（健康増進課☎21-2666）へ
- ※対象児には事前にご案内の文書を送付します。

生ポリオワクチンの接種

- 対象 生後3か月～90か月未満の乳幼児
- 《1回目の人》まだ生ポリオワクチンを受けたことのない乳幼児
- 《2回目の人》今までに1回生ポリオワクチンを受けた乳幼児
- 料金 無料（母子健康手帳・体温計持参）
- ※市保健センターでの接種は予約制です。事前に申し込んでください。
- 申し込み 市保健センター（健康増進課☎21-2666）へ

期 日	場 所	受付時間
5月7日（水）	大殿公民館	13:30～14:30
5月8日（木）	湯田公民館	13:30～14:30
5月9日（金）	市保健センター	13:30～14:30
5月13日（火）	市保健センター	13:30～14:30
5月14日（水）	宮野公民館	13:30～14:30
5月15日（木）	吉敷公民館	13:30～14:30
5月16日（金）	大蔵公民館	13:30～14:30
5月20日（火）	平川公民館	13:30～14:30
5月21日（水）	仁保公民館	13:00～13:20
	小鯖公民館	14:30～14:50
5月22日（木）	大内公民館	13:30～14:30
5月23日（金）	大内公民館	13:30～14:30
5月27日（火）	陶公民館	13:20～13:40
	鑄銭司公民館	14:30～14:50
5月28日（水）	佐山公民館	13:10～13:30
	嘉川公民館	14:30～14:50
5月29日（木）	二島公民館	13:20～13:40
	山口中総合センター	14:30～14:50
6月3日（火）	市保健センター	13:30～14:30

心の健康相談

- 期日
 - ・一般精神保健相談…4月3日（木）
 - ・老人精神保健相談…4月10日（木）
- 時間 午後1時～3時
- 場所 山口環境保健所（吉敷3325-1/山口県総合保健会館内）
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班（☎34-2525）へ（予約制）

催し物とお知らせ

山口市が新しく行う事務

これまで山口県が行っていた次の許認可などの事務を、4月1日より山口市で行うことになりました。

市民のみなさんに身近な市役所で直接事務を行いますので、今まで以上に便利になり、迅速に事務処理ができるようになります。

詳しくは、下記の担当課へお問い合わせください。

新たに山口市で行う事務	担 当 課	内線
有害鳥獣の捕獲許可等に関する事務	林務水産課	2541
漁港区域内の水域等における占用等の許可に関する事務	〃	2542

心身障害児の療育相談

- 日時 4月10日（木）午後1時30分～4時30分
- 場所 山口県身体障害者福祉センター（八幡馬場36-1）
- 対象 心身に障害がある（疑いも含む）乳幼児とその保護者
- 担当者 小児科、精神科、整形外科の医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市高齢障害課（☎22-4111）へ

税の相談は税務相談室へ

国税に関する相談窓口として、税務相談室が設けられています。お気軽にご相談ください。

★広島国税局税務相談室山口分室（後河原町6-16/山口税務署内 ☎22-2774）

4月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	名称	電話番号	名称	電話番号	名称	電話番号	名称	電話番号		
6	佐々木外科病院	山口23-8811	のむら内科胃腸科	山口28-7878	同 仁 病 院	宇部65-2130	柳 沢 医 院	小郡73-3121	利重クリニック	山口89-2515
13	林 外 科	山口22-0139	カワノ医院	山口22-3464	三 隅 外 科	小郡72-1003	岩崎クリニック	小郡73-0637	共 立 病 院	宇部65-2200
20	柴 田 病 院	山口27-2800	みほりクリニック	山口24-8031	小 林 外 科	小郡73-1515	上 郷 医 院	小郡72-0916	たむら医院	山口89-4480
27	小田整形外科	山口24-8972	すずき内科クリニック	山口20-7600	吉 武 医 院	秋穂84-2330	小橋クリニック	小郡73-5000	徳 田 医 院	山口89-2512
29	奥山整形外科	山口23-0022	永田こどもクリニック	山口24-3330	林 病 院	小郡72-0411	山 岸 内 科	小郡72-2788	藤 井 医 院	山口87-2002

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所（糸米二丁目6-6 ☎25-2266）〈内科・小児科〉毎日午後7時～10時 〈外科〉土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 〈歯科〉日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	4月5日		4月12日		4月19日		4月26日	
内科系	林 病 院	小郡72-0411	同 仁 病 院	宇部65-2130	池 田 医 院	小郡72-1002	田 中 内 科	小郡72-2325
外科系	同 仁 病 院	宇部65-2130	吉 武 医 院	秋穂84-2330	相 川 医 院	山口86-2177	嘉 村 外 科	小郡72-2513

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470（消防本部）へ